

神戸町立下宮小学校で防災講座を行いました

令和8年9月2日（水）、神戸町立下宮小学校で5年生14名、6年生16名に防災講座を行いました。学校の近くには揖斐川や平野井川が流れています。講座は令和4年から実施しており今年で5年目です。

5年生は、神戸町でも被害のあった伊勢湾台風、今年で発生から50年の節目を迎える9.12豪雨災害などを学習しました。また、浸水疑似体験映像・あつ森を活用した避難行動や新たな防災気象情報を学ぶ映像の視聴により、水害の恐ろしさや避難のタイミングについて理解を深めました。

昨年度防災講座を受講した6年生は、水防災AⅠカードクイズや伊勢湾台風AⅠ語り部との対話体験を行いました。カードクイズではグループで話し合いながら全問正解を目指し、AⅠ語り部には「伊勢湾台風の対応の仕方や被害の様子を教えてください」「風の強さはどのくらいでしたか？」「神戸町の被害は？」などと質問をしていました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

なお、講座の様子は中日新聞、岐阜新聞、大垣ケーブルテレビ、神戸町広報に取材頂きました。

5
年
生



6
年
生

